

# i-Construction大賞の紹介

令和2年7月17日

建設現場の生産性向上（i-Construction）の優れた取組を表彰し、ベストプラクティスとして広く紹介することにより、i-Constructionを推進することを目的に、平成29年度、「i-Construction大賞」を創設

## ○i-Construction大賞の表彰対象・審査

前年度に完成した直轄工事を実施した団体を対象とし、地方整備局等からの推薦、省内に設置した『i-Construction大賞選考委員会（委員長：国土交通省技監）』における審議を経て、表彰団体を決定

## 令和元年度 i-Construction大賞受賞者一覧

### ○工事・業務部門

NO	表彰の種類	業者名	工事／業務名	発注地等
1	国土交通大臣賞	株式会社 豊蔵組	H29・30能越道 長沢道路その7工事	北陸
2	優秀賞	東洋建設 株式会社	函館港若松地区崖壁トドフィン部その他工事	北海道 開発局
3	優秀賞	国道45号 夏井高架橋工事 三井住友・安部日鋼・日本ビーエス特定建設工事共同企業	国道45号 夏井高架橋工事	東北
4	優秀賞	沼田土建 株式会社	渋川西バイパス入沢他改良その1工事	関東
5	優秀賞	矢作建設工業 株式会社	平成28年度 名二端かの里1交差点南下部工事	中部
6	優秀賞	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ	名塩道路城山トンネル他詳細修正設計業務	近畿
7	優秀賞	石井建材 株式会社	(砂) 一二峠川 砂防堤工事	兵庫県
8	優秀賞	高橋建設 株式会社	三隅・益田道路土田地区改良第2工事	中国
9	優秀賞	福留開発 株式会社	平成29-30年度 用石堤防漏水対策(その2)工事	四国
10	優秀賞	株式会社 白海	平成30年度大分港(西大分地区)泊地(-7.5m)浚渫工事	九州
11	優秀賞	クモノスコポレーション株式会社	寺内ダム洪水吐ひび割れ等変状調査業務	水資源機構
12	優秀賞	株式会社 鏡原組	平成29年度富平地区改良(その2)工事	沖縄

### ○地方公共団体等の取組部門

NO	表彰の種類	取組団体名	取組名	地域
13	国土交通大臣賞	ふじのくにi-Construction推進支援協議会	ICT普及促進と3次元データ活用の取組	中部
14	優秀賞	ICT 東北推進協議会	産官連携による建設ICT総合研修拠点の形成	東北
15	優秀賞	茨城県	独自発注方式：チャレンジャイバース I・II型	関東

### ○i-Construction推進コンソーシアム会員の取組部門

NO	表彰の種類	業者名	取組名	本社所在地
16	国土交通大臣賞	株式会社 昭和土木設計	地場コンサルからの全体最適化を目指した取組み	岩手県
17	国土交通大臣賞	株式会社 ランドログ	LANDLOG Parter制度を通じたベンチャー連携	東京都
18	優秀賞	株式会社 復建技術コンサルタント	中小河川維持管理用ソフトウェア「e-River」の開発	宮城県
19	優秀賞	株式会社 Integral Geometry Science	インフラ構造物の非破壊検査に向けた世界最高性能-超広領域レーダの実現	兵庫県
20	優秀賞	株式会社 エムアルサポート	舗装修繕工事におけるICT積極活用の取組	京都府
21	優秀賞	株式会社 竹中工務店	EQハウスにおける外装パネル工事へのBIMデータの設計から施工まで一貫活用	大阪府
22	優秀賞	東急建設株式会社	東京メトロ銀座線渋谷駅移設工事における BIM/CIMの実践	東京都
23	優秀賞	Intelligent Style 株式会社	点群クラウド 3D PointStudio による道路地物の管理効率化	大阪府
24	優秀賞	株式会社 砂子組	ICT活用における組織連携	北海道
25	優秀賞	CONTACT (建設戦略会議)	自治体への取組み	東京都

## 平成29-30年度 用石堤防漏水対策(その2)工事 (四国地方整備局 高知河川国道事務所)

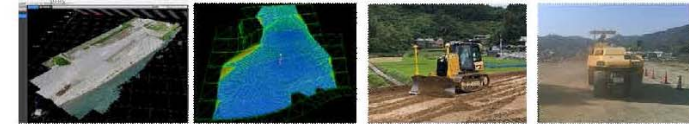
推薦者	四国地方整備局
発注者	四国地方整備局 高知河川国道事務所
業者名	福留開発 株式会社
工期	2018年03月27日～2019年03月29日
施工場所	高知県土佐市、高知県吾川郡いの町
請負金額	199,972,800円

### 【工事・業務概要】

本工事は1級河川仁淀川の用石地先において、既存堤防の漏水対策工事を実施したものである。

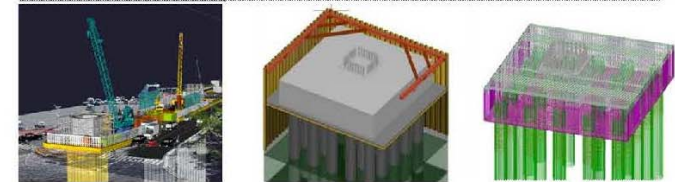
- ・河川土工1式(盛土工2,200m<sup>3</sup>、法面整形工1,410m<sup>3</sup>)
- ・矢板護岸工1式・法覆護岸工1式(平ブロック張1,247m<sup>2</sup>、張コンクリート589m<sup>2</sup>)

積極的にICT施工に挑戦→技術・ノウハウの蓄積



直轄工事11件、県工事1件のICT活用工事を実施

【現場を3Dモデル化】



【VRを用いた技術検査・現場内でのイメージ共有】



- 全面的ICT施工を完全内製化、大幅な生産性向上(30%超)を実現。全面的ICT活用工事以外でも部分的にICT活用を取り入れ、従来工法との融合で生産性向上を実現。県下に先駆けて女性を含む若手技術者を中心にi-Con推進チームを結成。社内で独自のICT施工マニュアルを作成し、チームがICT工事の各現場をサポートする体制を確立。リーダーの若手女性技術者は仕事と家庭の両立を実現。
- ドローンやレーザースキャナ、3次元ソフト等、得意とする自由な組み合わせで最善のICT施工を実現。
- 土佐国道事務所や高知河川国道事務所、高知県土木部技術管理課、高知県建設業協会が主催する各種i-Con講習会、セミナーに講師として複数回登壇。自社の幅広いICT活用の実績について、取組事例(課題や克服事例含む)を広く紹介。またYDN(やんちゃな土木ネットワーク)会員として地元高知で全国のメンバーを招集し勉強会を開催。